あれだで・・・あれ・・・???

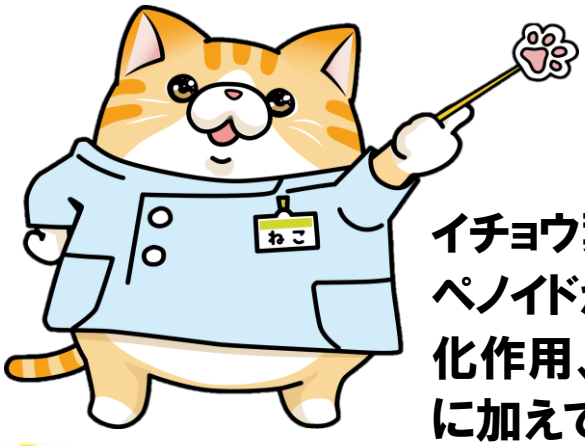
こんな時には

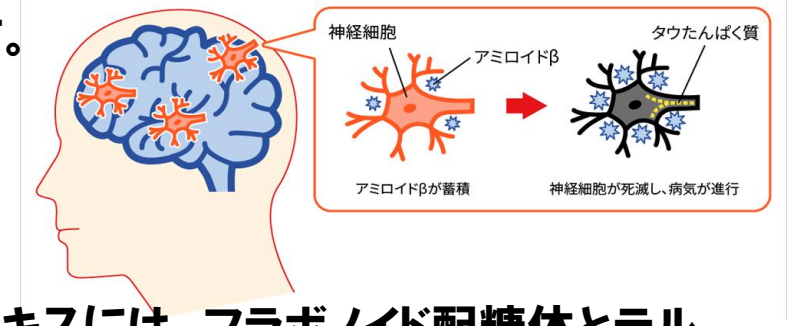
イチョウ葉エキス

イチョウ葉は世界60か国以上で使用され
ドイツでは、医薬品として販売されています。

アルツハイマー型認知症は

アミロイドβやタウたんぱくという異常なたんぱく質が脳にたまって神経細胞が死んでしまい、脳が萎縮して(縮んで)しまいます。
記憶を担っている海馬という部分から萎縮が始まり、だんだんと脳全体に広がることが原因です。





イチョウ葉エキスには、フラボノイド配糖体とテルペノイドが含まれます。この2種類の物質は、抗酸化作用、血液凝固抑制作用、血液循環改善作用に加えて、**アミロイドβの形成抑制、リン酸化タウ蛋白の海馬への蓄積の予防**が報告されています。

ブレインアシスト
イチョウ葉エキスα

中高年の脳血流を改善し、記憶力を維持する

機能性関与成分イチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンを配合した機能性表示食品です。中高年の加齢によって低下する脳の血流を改善し、認知機能の一部である記憶力(見たり、効いたりした情報を覚え、思い出す力)を維持します。
また、近畿大学との共同研究により、MST(ゴマ抽出物、ウコン由来成分)とヒハツを独自にブレンドしました。